タダラフィル錠 2.5mgZA「二プロ」 タダラフィル錠 5mgZA「二プロ」 を服用される患者さんへ



監修: 順天堂大学医学部附属浦安病院 泌尿器科 辻村晃 教授



この服薬ガイドについて

タダラフィル錠 ZA「ニプロ」は、前立腺肥大症に 伴う排尿障害を治療するお薬です。

この冊子は、症状や薬の特徴、服用方法などについて患者さんに知っておいていただきたい情報をまとめています。

服用前に、必ず最後までお読みください。



前立腺肥大症の症状は? ・・・・・・・・・・ P4
前立腺肥大症は、どんな病気?・・・・・・・P6
前立腺肥大症の検査は? · · · · · P8
タダラフィル錠 ZA「ニプロ」は、どう効く? ····· P10
タダラフィル錠 ZA「ニプロ」は、どんなお薬? · · · P12
服用前に確認すること · · · · · · P14
服用時の注意点 · · · · · · · P20
日常生活で気を付けること · · · · · P22

前立腺肥大症の症状は?

おしっこの勢いが 弱かったり、 途切れることがある。



おしっこをする時、 おなかに力を 入れている。 トイレから出ても、 まだおしっこが 残っている感じがする。



排尿に関する症状が見られると、仕事や趣味、買い物難しく感じて外出を控えるようになったり、気分的にもQOL*が低下しやすくなります。

こうした症状が気になる場合は、医師への相談を

がまんできないくらい 急におしっこが したくなる。



おしっこに行く 回数が増える。 夜寝てから 朝起きるまでに 何度もトイレに行く。



などを活発に行うことが 落ち込むなど、心身ともに

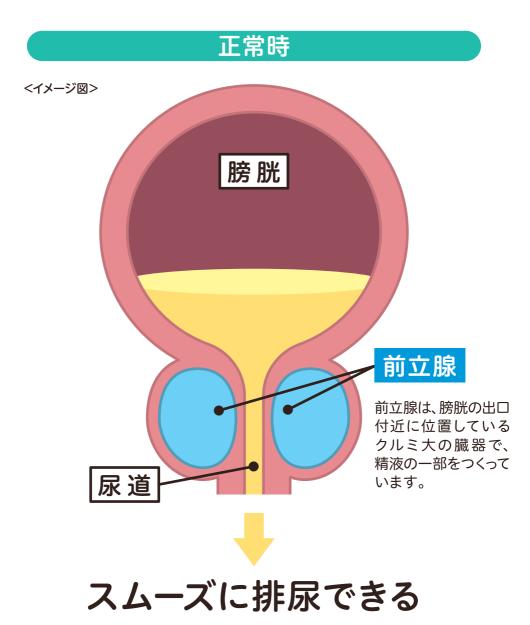
おすすめします。

※QOL: Quality of lifeの略称、生活の質。



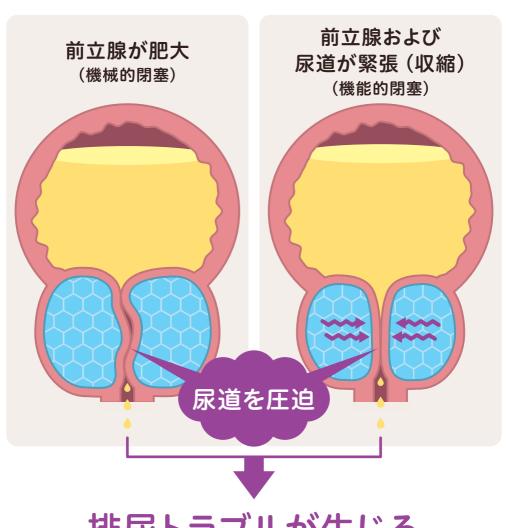
前立腺肥大症は、どんな病気?

前立腺肥大症とは、前立腺の肥大と、前立腺および尿道



の緊張が原因で、排尿障害を引き起こす病気です。

前立腺肥大症



排尿トラブルが生じる

前立腺肥大症の検査は?

前立腺肥大症が疑われる場合は、問診に加えて、いくつ

問診

排尿に関する症状や生活習慣について尋ねるほか、IPSSとQOLスコアという質問票(裏表紙参照)を用いて、患者さんの排尿状態を調べます。



IPSS(国際前立腺症状スコア)とは?

前立腺肥大症に伴う排尿の症状に関する7つの質問に対し、その 度合いを点数化。合計点数を求めることで、重症度の判断や、 治療効果の確認に使用されます。

QOLスコアとは?

現在の排尿の状態に対する、患者さんご自身の満足度を「とても満足」から「とてもいやだ」までの7段階で評価することで、排尿の状態がQOL(生活の質)にどの程度影響を及ぼしているかを調べるものです。

かの検査を行います。

検 査

超音波(エコー)検査

腹部または直腸から超音波を 当てる検査で、前立腺の形や 大きさを画像で確認するほか、 膀胱との位置関係とその影響 などを調べます。



尿流測定(排尿機能の確認)

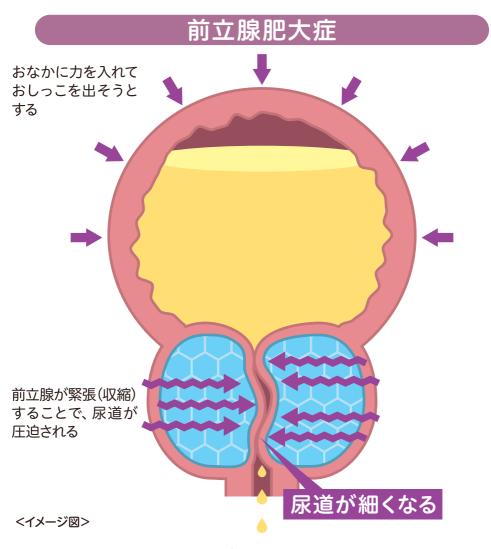
トイレの形をした特殊な機器を使っておしっこをすることで、尿の 勢いや排尿量、排尿時間などを調べます。

血液(PSA)検査(前立腺がんのスクリーニング)

PSAは、前立腺の上皮細胞から分泌されるタンパク質です。ほとんどが前立腺液の中に分泌されますが、一部が血液中に入ります。 血液中のPSA値が上昇すると、前立腺がんが疑われます。 血液中のPSA値は、前立腺肥大症や前立腺炎、検査などによる外部刺激によっても上昇することがあり、詳細な検査を行い、前立腺がんなどの病気ではないかを確認します。

タダラフィル錠ZA「二プロ」は、どう

タダラフィル錠ZA「ニプロ」は、次のはたらきによって、

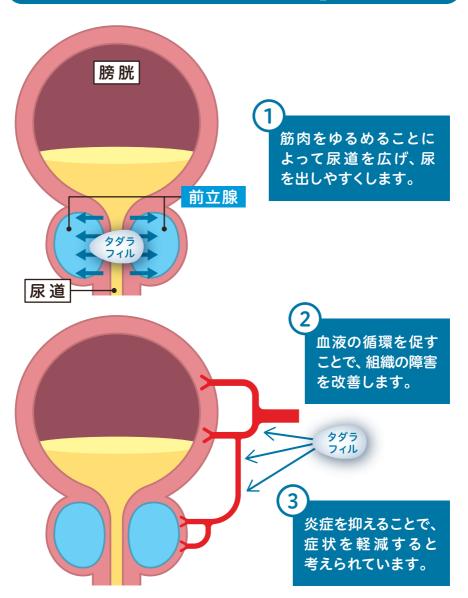


尿道が圧迫されて おしっこが出にくくなった状態

効く?

前立腺肥大症による排尿障害を改善します。

タダラフィル錠ZA「ニプロ」の効き方



タダラフィル錠 ZA「二プロ」は、どん

タダラフィル錠 ZA「ニプロ」は、以下のようなお薬です。 服用前に必ず確認しましょう。もし写真や表示と違う場合は、 決して服用せず、主治医または薬剤師に必ず相談しましょう。

お薬の名前	タダラフィル錠 2.5mgZA「ニプロ」	タダラフィル錠 5mgZA「ニプロ」		
お薬の形	タヴラフィル ZAニが2.5	タダラフィル ZA = が 5 白色の ティアドロップ形の錠剤		
お薬の表示*	タダラフィル ZA ニプロ 2.5	タダラフィル ZA ニプロ 5		
PTPシート (お薬の包装)	25-02A 2.5-02A 25-02A 2	2 タラフィル ラックフィル ファラフィル ラックフィル ファラフィル ファール ファール ファール ファール ファール ファール ファール ファー		

※錠剤印字は2通りあります。

なお薬?

企重要

狭心症などの心臓病によく用いられるニトログリセリンなどの 硝酸剤とタダラフィル錠 ZA 「ニプロ」は併用できません。重い 副作用を引き起こすことがあります。

【用法・用量】

通常、成人は1日1回1錠(5mg)を服用してください。 必ず指示された服用方法に従ってください。

【効能・効果】

前立腺肥大症に伴う排尿障害

【副作用】

主な副作用として、消化不良、頭痛などが報告されています。 また、過敏症(発疹、じんましん、顔のむくみ、皮膚の表面 がはがれる、発熱など)に気付いたら、服用を中止し、医師 または薬剤師にご相談ください。

医師の指示通りに飲んでください。 決して自分で飲む量を増やさないでください。 必ず1日1回、通常1錠(5mg)の服用としてください。

服用前に確認すること

硝酸剤またはアデムパス®(一般名:リオシグアト)による 治療を受けている方は、タダラフィル錠ZA「ニプロ」を 服用しないでください。

狭心症などの心臓病によく用いられるニトログリセリンなどの 硝酸剤やアデムパス®を使用されている方は、タダラフィル錠 ZA「ニプロ」を絶対に服用しないでください。タダラフィル錠 ZA「ニプロ」と一緒に服用すると、血圧が急激に下降し、 重い副作用を引き起こすことがあります。

硝酸剤には内服、外用、注射などがあります

- 硝酸剤には、お水と服用する飲み薬のほかに、 舌下錠や貼り薬、吸入薬、塗り薬、スプレー、 注射などもあります。
- あなたが使用しているお薬に、硝酸剤または アデムパス®が含まれていないかどうか、医師 または薬剤師にご相談ください。

次の方は、 タダラフィル錠 ZA 「ニプロ」を 服用しないでください。

- 過去にタダラフィル錠ZA「ニプロ」に含まれる成分で、過敏な 反応を経験したことがある方
- 硝酸剤を使用している方
- アデムパス®を服用している方
- 不安定狭心症の方
- 通常の身体活動で症状が発現したり、身体活動が著しく制限 されるような心不全のある方
- 安定していない不整脈の方
- 低血圧の方(最大血圧が90mmHg未満または最小血圧が 50mmHg未満)
- 高血圧の方(最大血圧が170mmHgより高いまたは最小血圧が100mmHgより高い)
- 最近3カ月以内に心筋梗塞を患ったことのある方
- 最近6カ月以内に脳梗塞・脳出血を患ったことのある方
- 重い腎障害のある方
- 重い肝障害のある方

服用前に確認すること

主な硝酸剤の商品名 (飲み薬、舌下錠、吸入薬、貼り薬、スプレー)

- アイトロール錠10mg/20mg
- 亜硝酸アミル「AFP」
- イソコロナールRカプセル20mg
- 一硝酸イソソルビド錠 10mg / 20mg「サワイ」
- 一硝酸イソソルビド錠10mg / 20mg「タイヨー」
- 一硝酸イソソルビド錠10mg/20mg「トーワ」
- 一硝酸イソソルビド錠10mg / 20mg 「日新」
- シグマート錠 2.5mg / 5mg
- 硝酸イソソルビド徐放カプセル20mg「St」
- 硝酸イソソルビド徐放カプセル20mg「ZE」
- 硝酸イソソルビド徐放錠 20mg「サワイ」
- 硝酸イソソルビド徐放錠20mg「ツルハラ」
- 硝酸イソソルビド徐放錠 20mg「トーワ」
- 硝酸イソソルビドテープ40mg 「サワイ」
- 硝酸イソソルビドテープ40mg「テイコク」
- 硝酸イソソルビドテープ40mg 「東光」
- 硝酸イソソルビドテープ40mg 「モチダ」
- 硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」

- ニコランジル錠 2.5mg / 5mg「サワイ」
- ニコランジル錠 2.5mg / 5mg「トーワ」
- ニコランジル錠 2.5mg / 5mg「日医工」
- ニトログリセリンテープ 27mg「トーワ」
- ニトロダームTTS25mg
- ニトロペン舌下錠 0.3mg
- ニトロールスプレー 1.25mg
- ニトロール錠5mg
- ニトロール R カプセル 20 mg
- ハイパジールコーワ錠3/6
- バソレーターテープ 27mg
- フランドル錠 20mg
- フランドルテープ40mg
- ミオコールスプレー 0.3mg
- ミニトロテープ 27mg
- ミリステープ 5mg
- メディトランステープ 27mg

そのほかの薬剤

アデムパス錠 0.5mg / 1.0mg / 2.5mg

服用前に確認すること

次の方は、タダラフィル錠 ZA「ニプロ」 必ず医師または薬剤

- α遮断剤、ホスホジエステラーゼ(PDE)5阻害剤を 服用中の方
- 腎臓の悪い方
- 肝臓の悪い方
- 高齢の方
- 陰茎の病気(屈曲、しこりなど)のある方





の服用に際して注意が必要です。 師にご相談ください。

- 血液の病気(鎌状赤血球性貧血、多発性骨髄腫、 白血病など)のある方
- 血が止まりにくいなど出血性の病気のある方、または 消化性潰瘍のある方
- 網膜色素変性症の方

タダラフィル錠 ZA「ニプロ」には、 併用してはいけない薬や 併用に注意すべき薬があります。 ほかの薬を使用している場合や、 ほかの薬を新たに使用される場合は、 必ず医師または薬剤師にご相談ください。

服用時の注意点

1日1回、通常1錠(5mg)を服用してください。

タダラフィル錠 ZA 「ニプロ」服用後、下記のような症状があれば、すぐに医師にご相談ください。

- 4時間以上勃起が続く
- 目が見えにくい
- 耳が聞こえにくい

タダラフィル錠 ZA「ニプロ」服用後、高いところでの作業、自動車の運転など、危険を伴う機械を操作する際はご注意ください。

タダラフィル錠 ZA「ニプロ」によって、以下の副作用が起こる可能性があります。

その多くは軽度で一過性ですが、こうした症状の ほかにも気になる症状がある場合には、服用を 中止し、医師または薬剤師にご相談ください。

● 消化不良(胸やけ) ● 頭痛

ほかの診療科、医療機関を受診される際は、 タダラフィル錠 ZA「ニプロ」を服用していること を申告してください。

ほかの病気やほかの薬に影響を及ぼす場合が あります。

タダラフィル錠 ZA「ニプロ」をほかの人に譲渡 しないでください。

タダラフィル錠 ZA「ニプロ」は、必ず医師の診断のもとに処方される必要があります。

ほかの人が、譲渡されたタダラフィル錠ZA「ニプロ」を服用すると、その人の持病や服用している薬に影響を与える場合があるため、大変危険です。

日常生活で気を付けること

お薬の効果がすぐに見られなくても、服用を 続けましょう。

服用にあたっては、医師または薬剤師の指示に従ってください。



軽い体操や散歩などの、適度な運動を しましょう。

適度な運動は、血流を促し、前立腺のうっ血を 防ぎます。また、適度な疲労感を得ることで、 夜間頻尿による不眠の解消にも役立ちます。



デスクワークや自動車、自転車の運転などで、長時間座った姿勢をとらないように しましょう。

デスクワークや自動車の運転などで長時間座ったままの状態が続くと、骨盤内の血行が滞り、前立腺

がうっ血して症状が悪化する場合があります。適度に立ったり歩くようにしましょう。また、自転車などでは、前立腺が圧迫されるため、注意が必要です。



下半身を冷やさないようにしましょう。

下半身の冷えも、血流を悪くする一因となり、前立腺がうっ血して、症状が悪化する場合があります。寒い季節だけでなく、夏場の冷房が効きすぎた部屋でも、下半身を冷やさないようにすることが必要です。



日常生活で気を付けること

毎日、ぬるめのお風呂にゆったりとつかるようにしましょう。

ぬるめのお湯にゆったりつかると、全身の血流を 促し、症状をやわらげる効果が期待できるだけ

でなく、湯船につかってリラックス することで、頻尿のストレス緩和 にも役立ちます。お湯は、38~ 40℃程度が適温です。



便秘になると、大腸にたまった便が尿道を圧迫することで、症状が悪化することがあります。 バランスのよい食生活、とくに食物繊維を含む野菜類をしっかり摂ることと、適度な運動を心がけましょう。



尿をがまんしないようにしましょう。

あまりにも長時間、尿をがまんすると、細菌が感染 したり、膀胱や腎臓に悪影響を及ぼしたりします。



アルコールは控え、カフェインの摂取量にも 注意しましょう。

アルコールは前立腺内の血管をうっ血させます。また、コーヒーなどに含まれるカフェインも、摂りすぎると前立腺がうっ血し、尿が急に出なくなることがあるため、控えましょう。



日常生活で気を付けること

刺激の強い食べ物は避けるようにしましょう。

香辛料など、刺激の強い食べ物は、前立腺を充血させるため、尿が出にくくなったりすることがあります。

適度な水分補給を心がけましょう。

頻尿の症状がある場合、トイレの回数が増えることを心配して水分を控えるようになりがちです。 しかし、水分摂取を制限しすぎると、季節を問わず



脱水症状に陥る危険がある だけでなく、血液の流れが 悪くなり、結石や脳梗塞、 心筋梗塞など、ほかの疾患 を引き起こす可能性が生じ 得ます。極端な水分制限を せず、適度な水分補給を心 がけましょう。

外出時はトイレの場所を確認しておきましょう。

排尿に関する症状があると、外出がおっくうになりがちです。ですが、治療を続けながら、これまで通りの生活を送るためにも、外出時はトイレの場所をあらかじめ確認しておき、時間にも余裕をもたせておくとよいでしょう。



国際前立腺症状スコア(IPSS)

この1カ月の間に、どのくらいの割合で、以下のような症状があったか をチェックしてみましょう。

	全くない	5回に1回の 割合より 少ない	2回に1回の 割合より 少ない	2回に1回の割合くらい	2回に1回の 割合より 多い	ほとんど いつも
 尿をしたあとにまだ尿が残っている感じがありましたか 	0	1	2	3	4	5
② 尿をしてから2時間以内にもう一度 しなくてはならないことがありましたか	0	1	2	3	4	5
③ 尿をしている間に尿が何度も とぎれることがありましたか	0	1	2	3	4	5
④ 尿を我慢するのが難しいことが ありましたか	0	1	2	3	4	5
⑤ 尿の勢いが弱いことが ありましたか	0	1	2	3	4	5
⑥ 尿をし始めるためにお腹に力を 入れることがありましたか	0	1	2	3	4	5
⑦ 夜寝てから朝起きるまでに、ふつう	0 🗈	10	2 🗇	3 🛮	40	5回以上
何回尿をするために起きましたか	0	1	2	3	4	5

合計		
	点	軽症(

	IPSS重症度			
0~7占)	山 等症 (2 ∼ 10 占)	重症 (20~ 35占)		

QOLスコア

現在の尿の状態が、このまま変わらずに続くとしたら、どう思いますか。

	とても 満足	満足	ほぼ満足 なんとも いえない やや不満			いやだ	とても いやだ
	0	1	2	3	4	5	6
軽症		中等症			重症		
1	~ ~ · ~ + -						

点

QOL重症度